

授業科目 ケアマネジメント論Ⅰ

【担当教員名】 佐藤 正枝	対象学年	4	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
 複数の多様なニーズを抱える利用者を、より効果的に支援していくためのケアマネジメントの理解と実践の概要を学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

- 1 屋内外のケアマネジメントの歴史と理論について理解する。
- 2 利用者の抱える生活ニーズの捉え方（アセスメント）について理解する。
- 3 ケアマネジメントとエンパワメントについて理解する。
- 4 社会資源の現状と課題について理解する。
- 5 介護保険を始めとする各種制度と、ケアマネジャーの現状と課題について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	1年間の講義計画の説明およびケアマネジメントの社会福祉援助技術論における位置付けの理解		講義
2	ケアマネジメントの定義と歴史（外国の流れ）		講義
3	” （日本の流れ）		講義
4	” （日本の現況：地域包括支援センターとケアマネジメント）		講義
5	ケアマネジメントの理念（エンパワメントに視点をおいて）		講義
6	”		講義
7	ケアマネジメントの機能（事例を織り交ぜながら）		講義
8	”		講義
9	ケアマネジメントの過程（インテークからアセスメント）		講義、演習
10	” （アセスメント）		講義、演習
11	” （プランニングとチーム会議）		講義、演習
12	” （モニタリングから終結）		講義
13	わが国の介護保険制度とケアマネジメントのあり方（その矛盾と発展の形）		講義
14	” （前期のまとめ）		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	ケアマネジメント概論（ケアマネジメント講座Ⅰ） その他講義中に伝達する	白澤政和 他	中央法規出版	2000年 3,000円
参考書	ケアマネジメント その他講義中に伝達する	竹内孝仁	医歯薬出版	1999年 1,800円
その他の資料	講義中にプリントを配布する			

【評価方法】 出席、レポート、筆記試験を総合して評価	【履修上の留意点】 後期のケアマネジメント論Ⅱと併せて履修していただきたい。 夏休みの課題（フィールドワーク）を前期中に講師側で検討し、 位置付ける可能性あり。
-------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

社会福祉学科 専門